

平成28年度第3回臨時社会教育委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 平成29年1月19日（木）午後2時～4時

2 開催場所 市役所4階 S3・4会議室

3 出席者

（委員）

藤田委員長、松木副委員長、守屋委員、松浦委員、淵野委員、扇谷委員、田中委員、大塚委員、朱膳寺委員

（事務局）

生涯学習部長、生涯学習部参事、生涯学習部次長、生涯学習課課長、市民スポーツ課長、市民スポーツ課課長補佐、生涯学習係

4 傍聴人 0人

5 議題

（1）協議事項

1）浦安市の生涯スポーツ推進のあり方について

（2）その他

1）教育委員との懇談会について

平成平成29年2月16日（木）午後1時15分から午後2時15分

市役所4階 S5・6会議室

2）次回の会議日程について

平成29年2月16日（木）午後2時30分から午後4時00分

市役所4階 S5・6会議室

6 議事概要及び会議経過

（1）協議事項

1）浦安市の生涯スポーツ推進のあり方について

委員長より、資料の確認と説明及び本日の協議の流れについて説明した。

委員からの主な意見・質問等は以下の通り。

（委員）ハンディキャップと障がいという言葉は、統一しなくていいのか。

（委員長）検討する。

（委員）とても見やすくわかりやすく素晴らしいと思った。見出しの字体が工夫されるとよりよくなるのではないか。資料の中に、浦安のマラソン大会等のスポーツイベント資料を入れてはどうか。

- (委員) 2ページの「保障する」という表現については、「積極的に適応する」などにした方がいいのではないかと。2ページの「学校教育活動の一環・・・」とあるが、学校教育活動は、社会教育の範疇ではないので、学校教育活動については、ここで触れる必要はないと思う。また、高齢者や子どものために学校施設の利用や開放について、具体的な方策を考えた方がいいのではないかと。提言については、全てを施策に盛り込むのは難しいと思うので、総合型地域スポーツクラブやオリンピック・パラリンピック等の施策を浦安の目玉とするなど、メリハリをつけた方がいいと思う。
- (委員) とてもよく整理されていると思う。メリハリや目玉については、私も考えるべきだと思う。浦安独自のもので、誰もが参加でき、5年、10年と続く浦安のシンボルスポートが3つぐらいできればいいと思う。1つ目は浦安体操が浦安のシンボル体操に本当になるのかどうか検討すべきであると思う。2つ目は、健幸ポイント制の事業を全国に先駆けてなにかできればと思っている。3つ目は、海や川沿いに散歩やジョギングのできるシンボルロードを作れたらと思っている。
- (委員) 競技スポーツを行う又は、指導する上で、様々な資格が必要になることがある。特に指導者については、その養成方法について、具体的に検討していく方がいいと思う。
- (委員) 5ページの「スポーツ関係団体や大学、民間スポーツ施設など・・・」とあるが、「公民館」も入れた方がいいのではないかと。また、成人向けということを見ると、PTAスポーツも盛り込み、自主サークルの紹介も合わせて情報発信等、何かできればと思う。
- (委員) 15ページの公共スポーツ施設利用の満足度について、平成25年度のアンケート結果と比較すると、10%近く下がっているので、その理由がわかると思った。5ページの子どもの遊びの見守りや遊び場の確保については、できるかどうか難しいと思う。健幸ポイントプロジェクトについては、とてもいいものなので、何かできればと思う。施設内の託児サービスについては、必要であると考え。学校教育ということを見ると部活動の外部指導者の件については、提言にのせるのはどうかと思う。
- (委員長) 我々の提言の中で、強調したいところをもう少し明確にすること。また、学校体育や部活動等の学校教育に関することについて検討していく必要がある。重点化していくところについては、総合型地域スポーツクラブ、健幸ポイント、ウォーキングやジョギングのシンボルロードについての意見が出た。それ以外で、何か推したいものはあるか。
- (委員) 健幸ポイントについては、終了した事業であるので、書き方については、注意する必要がある。

- (委員) 2ページの「健康・体力への懸念」という表現を「心身両面への懸念」、4ページの「ずーっと」を「いつまでも」、「運動の機会」を「運動と場の機会」、また、7ページの「市民との協働によるスポーツ・健康づくりの推進」を「市民との協働によるスポーツ・健康づくりの推進と競技力の向上」、9ページの「マラソンコースやジョギングコースの設置」を「マラソンコースやジョギングコースの整備」にした方がよりいいのではないか。健康・体力相談等メディカル体制の整備があると多くの方々が喜ぶと思う。バリアフリー化については、告知が必要でないか。
- (委員長) 重点化については、次回の会議で絞っていききたい。また、可能かどうかの確認を事務局にお手伝いしていただきたい。
- (委員) 5年後、10年後の人口の推移は、公表できるようなものがあるのか。
- (事務局) ある。
- (委員) あるのであれば、資料の中に入れると説得力が増すのではないか。
- (委員) ハード面とソフト面の整理をもう少しした方がいいのではないか。
- (委員長) 健幸ポイントやバリアフリー化の告知について現状を伺いたい。部活動については、提言に入れるべきかどうか、また、スポーツ指導者の養成講座を市民大学で設けられるかどうか聞きたい。
- (事務局) 健幸ポイントの件については、形を変えたものを行う予定であると聞いているが、開始時期はいつからなのか等の詳細についてはわからない。バリアフリーについては特別な告知はしていない。総合体育館については、車椅子バスケットボールの試合はできるようになっている。市民大学でのスポーツ指導者の養成講座開催については、即答できないが、浦安市には、スポーツ推進委員が31名いるので、そういった方々を利用するやり方もある。
- (委員長) 次回の会議にて、委員からの意見をもとに改善し、再度、提案していききたい。

## (2) その他

教育委員との懇談会および次回の会議日程について事務局より説明。

平成29年2月16日(木)

午後1時15分より市役所4階S5・6会議室にて教育委員と懇談会

午後2時30分より市役所4階S5・6会議室にて第5回社会教育委員

会議

以上